

Shinsaibasi Reform Magazine

vol.8

Reform Clinic
by
Dr.Kumiko



あの名品が現代に蘇る!!
Dr.久美子のリフォームクリニック
コートにファーライナーを備える!の巻





コンテンツのなかには多くの before & after 例を紹介していますが、ここでは私がいつもさせていただいているフィッティングの模様をご紹介します。捨てられなくて箆笥のなかで眠っていた名品の数々はこうして生まれ変わりますという仕上がりも同時にご覧いただければ幸いです。

今回は多くの女性から支持されている山内美恵子さんからご依頼を頂いたコートのお直しをご覧いただきたいと思います。私も美恵子さんにはいつもお世話になっていますからご希望以上の仕上がりをお見せしたいと思います。



内本久美子 _Uchimoto Kumiko

心齋橋リフォーム副社長
丸の内店店長兼チーフフィッター
大阪府大阪市出身 O 型 蠍座

大手百貨店の販売を経て、個人でお直し工房をはじめる。職人の手ほどきを受け、ゼロからスキルアップを果たす。心齋橋リフォームの礎となる接客から始めるリフォームを築き上げた会社の顔であり、業界のパイオニア的存在でもある。

Reform Clinic
by
Dr.Kumiko



山内美恵子さんは他の方には真似のできないお洒落を楽しまれている方です。伺ったところだと、1990年代頃までは私たちと同じ女性的なエレガンスに身を包まれていたといいます。しかし、ピンヒールばかり履いていた時分に、階段から足を踏み外してしまい、怪我をされたことがあり、その辺りからご自分のお洒落を見直したそうです。そうして辿り着いたのが現在のメンズライクなファッションとか。素敵ワードローブをお持ちですが、いずれも素晴らしい素材と仕立てによって育まれた良い服ばかりです。マセラティを颯爽と駆るお姿は多くの女性たちの心を鷲掴みにしています。



山内 美恵子 ヤマウチ ミエコ

ファッションista御用達のお店では知らぬものはいないという程の有名人。その他はすべてが謎。美恵子さんは昭和の時代の東京生まれ。

第一回プラチナエイジスト受賞。愛車マセラティ・クアトロポルテ・エボルトツイオーネは長期入院中。

お預かりしたゴム引きのコートに
取り外し式のファーライナーを備えます。



英国リバティ社のプリント地を表地に使ったマッキントッシュのゴム引きのコートです。こちらにファーライナーを付けていきます。



ファーライナーは美恵子さんがお持ちになっているものを再生して行います。お直して使うパイピングは元の裏地に合わせて同系色を選びました。



こちらが完成品です。
如何でしょう!!



1 コートに合わせてお預かりしたファーを裁断し、バランス良く配置しました。もちろんボタンで取り外しできる仕様にしましたから、オールシーズン使えます。



2

襟にも同じファーをあしらいました。こちらも取り外し式に仕上げました。ボタンを留めるループの部分は裏地と同系色にしています。



3

通常のライナーよりも丈を長く採ることによって暖かさが増しますが、ベントの部分にファーが掛からないように処理させていただきました。ここが私共心齋橋リフォームならではのこだわりです。

Reform Clinic
by
Dr.Kumiko

